いわき民報

平市田町48 電381.176
編集兼印刷發行人 田原登
日刊 但月曜を除く
定價1月40円
1部1円50錢
發行所
いわき民報社

先づ學生に宗教教育
宗教書整備が必要
宗教連盟學校側と懇談

先に發會した石城宗教連盟では第一回事業として十四日午後三時半より日本キリスト教團磐城教會に平市內の學校教育者側との懇談會を開いた、出席者は磐崎宗教連盟委員多田吾助氏を始め連盟側から中村月城（キリスト教）遠藤心光、光英博明、小林智興（佛教）山名降貞（神道）、學校側から市內小中高校長、長谷川市教育課長草野、高木縣教委員石城出張所社會教育指導委員ら約二十五名で先づ中村氏の開會の挨拶に次いで多田氏より宗教々育の趣旨について說明、一般大衆の宗教教育に宗教家が今こそ立つべきであり學校側もこれに協力して欲しい旨を強調、そのためにはPTAに宗教教育の必要性を說き特に週五日制を通じ土、日曜の指導に努めるべきだとしとかく唯物的傾向に走りがちな學生に心の光明を與えて宗教心を植えつけるようにと呼掛け各出席者の意見を交換學校の兒童圖書館內に各種の宗教書を取揃えて生徒に自由選擇させることと共に教育者側は情操教育に努めることなどがその對策として取上げられたが一面また課目の如何を問わず例えば理科の教材の場合子供が花の研究中に花と云うものの發生について『それは神さまが授けたのだ』と教育することによって宗教と結びつけることが出來るなどまたその意味からすれば教育家でなければならない點を指摘、更に正しい社會には宗教が必要である點などについても論議した

なお中村氏より教會の利用について土曜日は案外學生たちも集らず從來通り日曜日のみが利用されている點について說明があり四時半ごろ有意義裡に會合を終了した

平市廳舍の上棟式
來る二十五日擧行

平市役所新廳舍は公會堂南側の堂根町に建築中だったが二十五日に上棟式を擧行することになった

同廳舍は工費千五百万円で平市堀江工業の請負により去る一月十日から着工したもの建坪四百四十七坪でこの分で行くと十一月末迄に完成の見込みが立っているなお建築中の室內豫定地と外側の一部が最近幾分沈下したので市では直營で目下盛土作業中だがこれは建築土台に全然關係がないと云っている

資源廳から
能率檢討班
四炭礦を指導

平石炭局では增炭を促進するため選炭、排水、探炭、保安關係等各山の立地條件に應じそれぞれ能率向上の指導をする爲十四日資源廳から能率檢討班（五名位）を招聘、日曹赤井、山一、高萩、棚田四炭鑛の指導に當ることになった期間は一炭鑛四、五日平均

CONTAX
毎度有難存じます
多少に不拘
御下命を
茂木カメラ店
平市平和通
電一〇九三番

矢鄕鑛爭議

矢鄕炭鑛勞組員のハンストは山元と內郷町役場前でそれぞれ假小屋をたて、二名づつのハンスト者が十五、六名の防衛隊に見守られながら敢行道行く人達に矢鄕炭鑛爭議の實情を訴え、十四日平市內には組合員二十數名が現れ、資金カンパする一方爭議の眞相を報告するため驛前にメガホンを手に大聲をはり上げ宣傳した―內郷町役場では二十日ころ定例町會を開き、矢鄕勞組員の主食掛賣り問題をとりあげ協議することになった

小名濱高校
の新築工事

小名濱町の高等學校第一期工事（約三百坪）正面第一列建設工事請負は本町草野道人氏の手に依って着工竣成期日五月末日として期日通り竣成を見たが玄關車寄追加工事施行のため六月二十日迄延長した

映畫講演會

セントラル社宣傳部土屋太郎氏はＡＭＰＣ磐城洋研究支部國鐵支部で十五日講演會座談會を開きアメリカ映畫近況について語った

優良炭鑛の表彰式

平石炭局では昭和二十三年度三千六百万屯目標突破優良炭鑛常磐外六炭鑛及優良從業員探炭夫松本定義氏外十六從業員の地方表彰式を十四日午前十時から平市勞働會館に盛大に擧行、齋藤局長が通産省大臣の式辭を代讀、局長の挨拶後、表彰狀並に記念品の授與が行われ縣知事、茨城縣知事代理、市長、東部石炭協會、仙台地方經濟安定局長、外關係官公廳代表の祝辭あり、常磐炭鑛代表並に馬目利助氏（好間）がそれぞれ答詞を述べ記念撮影、後懇談會に移り終って映畫觀覧午後二時半盛會裡に閉會した

鹽市議は失格せず
新妻氏は依然疑問

公務員法によって公務員は議員と兼務出來ないことになり平市においては市會議員新妻熊男（學校教員）鹽庄道（鐵道員）兩氏の失格がどうか問題視されていたが、今回鹽氏は失格せず從來のまゝ今任期を勤めることになった、その理由は

△鹽氏の場合最近の運輸公報によって國有鐵道勞働組合法施行會により議員兼務は任期中差支なしとあり兼務を認められたと本人は云っている△新妻氏は準公務員で該當するかどうか今以って疑問となっている

巡查部長試驗
合格者

八、九の兩日國警本部で實施した巡查部長昇任試驗にパスした郡下各地區、自治署の合格者次の通り

平地區大竹大、平自治菅野崎辭、內郷二瓶良助、植田自治渡邊幸治、小名濱荒井保

兒童は絕對的に贊成
父兄側は反對が壓倒的
平二小で五日制の輿論調査

平第二小學校では此程週五日制問題について兒童四年生以上四百七十二名、父兄側七十三名を對象として輿論調査を行った、それに依れば兒童達の殆どは五日制に贊成しているがその反對に父兄側は壓倒的に反對の聲が強い、これを統計調査別に主な事由を掲げて見ると次の通り

（兒童）四百七十二名中贊成者は四百二十八名、反對は四十四名

【贊成】△土曜日を有効に自由研究が出來る △おもうように遊べる △お友達と郊外に出て寫生が出來る

【反對】△土曜日を一日中遊びくらしてしまう、△父兄に朝から晚まで使われる △學校側の施設が不足なため思うように勉强が出來ない

（父兄）七十三名中贊成者が僅か四名、六十九名が反對

【贊成】△週五日間完全に授業が出來てその上子供達の自由研究が思うように出來る △子供達の個性を活すことが出來る△週五日制の實施によって子供達の健康增進が計れる

【反對】△一日中子供達が遊びくらし無駄遣いが多く且不良化する傾向がある

この調査により學校側では父兄及び兒童達は未だ週五日制の認識が不足で新教育に對する關心が薄いと語っているが同校でも環境施設などの不完備から五日制の實施についてはまだ早い感があり急速に効果をあげることはまだ程遠いと認めている

馬鈴薯早くも供出
縣下のトップ切る

縣下のトップを切って十三日早くも馬鈴薯（田いも）が勿來町から二十俵鹿島からも七十俵が供出された、更に十六日には草野村から七百俵が供出される準備となっている、それでも例年と比較し一週間遅く肥大は昨年よりやや惡く一個十匁平均となっているが平食糧事務所では此分でゆけば管內には大した馬鈴薯の虫害もないため目標割當九十六萬六千貫は悠に上廻るだろうと明い見透しをもたらしている、尚馬鈴薯の政府買上げ等級別價格が次の通り決った

◇一等十貫匁入一俵二百二十六円

◇二等同百九十六円

配給もの
幼兒に飴菓子

平市では十七日から三日間二歲から八歲までの幼兒に對し飴菓子（引飴）一人二十八匁（三十二円十五錢）を配給する、購入方法は飯米通帳と臨時購入通帳及び印鑑持參の上各區の菓子指定配給所で

地下足袋

平市では今度日雇勞務者に對し二十三年度第二、四半期分の一般用地下足袋を特配することになったので該當者は二十日までに市經濟課で配給劵を受けるよう、なお現品配給は二十五日迄である

江名の殺人犯に死刑

昨年八月五日江名町上神白西袋搭藏をナタで殺した石川縣生れ住所不定無職荒木利男（二一）は昨年暮地裁平支部で死刑の判決を受け控訴中であったが十四日仙台高裁で原審通り死刑の判決言渡しがあった

市內荒しの
二人組逮捕

十三日夜平市南町七一洋服仕立業高野幸一さん（四九）方及同市才槌小路九梁梁館質店（責任者飯田近治さん）並に同市紺屋町扇屋旅館宿泊人福島市北町七〇勞基署官吏福島正一さん（四三）の所へ押入り窃盜を働いた犯人に付き平市署では同一犯人とみなし指名手配中十四日正午頃大津町で逮捕された、右は本籍小名濱町西町三八住所不定無職前科一犯橋本繁（二二）及共犯本籍青森縣中郡駒越村大字近名字高田八五住所不定無職森國雄（二六）の兩名で盜み其他に余罪ある見込

勞災保險說明會

平勞基署では勞災保險法の一部改正の說明會を十六日午前十時から平勞働會館に保險加入各事業所主を集めて行う

社會人卓球
選手權大會
廿六日開く

磐城スポーツ連盟卓球部主催本年度第一回磐城地區社會人卓球選手權大會は來る二十六日午前九時から平第三小學校講堂に華々しく開催する、參加資格は男女一般社會人にして連盟登錄者たる事（學生は除く）參加者は二十三日迄連盟及び事務所へ申込めば良いなお方法は秋式、個人トーナメント、優勝者にはＫＡＹより寄贈の優勝旗（男子部女子部）を贈る

馬泥棒御用

好間村大字北好間字坂木澤日雇野木喜晴（三九）は四月九日午後八時頃好間村大字大利農業草野與一さん（三九）方から山羊一頭を窃取又六月六日頃同村田子正巳（三三）と共謀して箕輪村大字高野字三大野神所在の放牧場から馬一頭を窃取好間村大字北好間字板木澤內桶猛（六六）に依賴して草野方面に賣却せんとした所を十三日平地區署に御用

鷄を盜む

入遠野村上根本土工江坂高春（四三）は去る十四日同所農永山繁利さん方から鷄二羽六百円相當を盜み十六日送檢

雜誌發刊を準備

平工高校では今まで新聞部に附屬されていた文藝班がこの度文藝部として單獨に發足され、磐高文學部の斡旋により平市高等學校文學會から成る綜合雜誌を發刊を準備中

作業衣を盜む

田人村黑田天ノ川炭鑛波組飯場內土工佐藤大介（二二）は同村畑標八（二六）は共謀で去る七日同村田人探炭夫蛭田保さん方から作業衣二枚五百円相當を盜んで十五日送檢

判決と求刑

◇十四日地裁平支部で磐崎村上湯長無職佐藤務雄（二三）は窃盜罪で懲役一年の判決

◇常磐炭礦勞組湯本鑛支部書記鈴木東昌（五〇）は同組合支部の會費十八萬七千九百円の橫領及び常習賭博で懲役二年の求刑、判決は來る十八日

發賣中
第3回
常陽の幸運定期
空籤ナシ
特等 拾萬圓

求
市內ニ限ル
事務所向賣貸家
平市舊城跡九
安田火災平事務所
電一二二六

看護婦募集
高柳耳鼻咽喉科
高柳博明
平市驛前
電一一一二

◀委託と買入▶
中古衣類、洋服其他
最高價にて
出張買入致します
御電話、御葉書を下されば
急々參上致します
どうぞ御氣樂に
是非御利用下さい
消費組合
共榮合作社
委託販賣部
平六丁目 電832

推奬
日本酒類株式會社
新清酒「新世界」
四合瓶詰
瓶付二五三、六〇
品質優秀につき、特に御推奬申上ます
最寄の酒店より御買上げ下さい
石城酒販協會
常任理事 永山勇吉

長男守男儀昭和二十一年九月六日午前四時ソ連地區ポートワニ病院にて戰病死致しました旨公報ありましたので生前の御厚誼を謝し此段御通知申上ます

追て葬送の儀は來る六月十六日午後一時自宅にて佛式に依り告別式相營み度く尚時節柄生花供物等は御遠慮申上ます

昭和二十四年六月十五日

平市南町六三番地

母 齋藤クニ

天眼鏡

平市定例市會は十七日開き三中建設費の追加豫算を出すが、此の外博覧會寄附卅萬円問題も出して決議の上伊東一氏に寄附する積りらしい、この寄附は市民の不評判を買っているのと寄附絕對反對を主張する議員も出るらしいが市會は市長派が多いので反對を押し切る積りだろう、鈴本傳明氏がかつて本紙に『百鬼夜行の平市』と題する一文を寄稿したことがあったが、市政の不明朗は依然日當々と續けられるのである、道義市政はいつになったら確立されるか、市民の多數がこの市長、この議員、この市政で滿足なら何を云わんやである

つゆと赤ちゃん（下）

渡邊　久

次につゆどきに多い乳兒の榮養障害についてでありますがこの問題はあまりに大きくてとても、新聞の記事としては御迷惑でもありませうから、あちこち氣のついたことを斷片的に申し上げませう少し專門的となりますが榮養障害という言葉は極めて廣い意味のもので下痢症として、消化不良病狀を主とするものの外に下痢を全く伴わないで乳兒の体重増加が甚だしく不充分であると云うようなものも含み、その原因が主として榮養に關係するものであります、したがつて嘔吐、下痢、發熱等の病狀を以て來る赤ちやんの病氣は多種多樣であつて、その手當法も誠に復雜です、それでここでは一般的の問題について申上げるほかはありません一体正常な健康な赤ちやんの榮養狀態とはどんなものか言わば健康兒の見本をごらんにいれませう健康な赤ちやんは先づ機嫌がよい元氣である、皮膚は赤ちやんとよばれるくらい、赤味を帶びている、皮下組織、筋肉等は彈力性に富んでいる、その外食慾良好、便も普通、体重増加に障碍がない、細菌感染に對して免疫性をもつている—赤ちやんのチフスなどは滅多にないように—たとえ感染することがあつても經過はおおむね良好です、又体溫の動搖が割合に少なくその日差は〇、三—〇、五Ｃ位を普通としています、更に重要なことは食餌に對する耐力と反應の點です、健康な乳兒は食餌量が甚だしく多きに過ぎぬ限りは一時に可成多量やつてもよく堪え得て容易くは害をうけないばかりでなく、種々の食餌（人乳、牛乳、脫脂乳砂糖を多く入れた牛乳など）に對しても、よく適應して發育し得るものであります、今まで申し上げたような正常な榮養狀態を示さないものが、廣い意味での榮養障害なのです、次に榮養障碍を起す原因についてのべませう

（一）牛乳の腐敗　つゆどきから夏にかけて特に大きくとりあげられる問題です、今日もなお充分とは言えまいが最近は相當量市内で消化されているようですし、從つて赤ちやんの養餌として用いられているのですから、その腐敗を防ぎ、殺菌を完全にすることの必要は言うまでもありません、牛乳のとり扱いについては生産業者もお母さん方も余程注意して頂かねばなりません

（二）榮養方法のまちがい　これには、乳を飲ませ過ぎること榮養が不足の場合、食餌成分の割合が不適當であることなどが擧げられる

（三）外界の影響　つゆどきには氣溫も、濕度も高いのであるが、こうしたことも乳兒に直接障碍を及ぼすものです

（四）母乳がないか或は不足している場合は多く牛乳或は乳製粉を用いていますが、牛乳と人乳との成分の差によつて障碍を起すことがあるのです

（五）細菌感染　これについていろいろむづかしい學說などありますが、要するに牛乳などに混入している細菌などが腸管内で感染を起す場合、はしかやはり感冒などにかかつて二次的に障碍を起す腸管外感染の場合、それも大腸菌のような普通無害なものが、何等の理由で、毒性を得るとかいうような、いわゆる内因的感染の場合であります

（六）体質　例えば同一の榮養方法をやつても或るものには良いし、あるものには障碍をうけることがあるが、これはどうしても体質が異つているためであろうと思われます

以上のような原因で赤ちやんの榮養障害がやつてくるのですが、それがつゆどきに最も多いのですから充分御注意を願い度いのです、榮養障害のいろいろな形いろ〳〵な場合については到底申上げきれないのでありますので、先づもつて前に申し上げたいろいろな原因を知つて頂いて、病氣の豫防、病氣になつた場合の手當など万全を期して頂きませう

最近人工問題にからんで、避姙とか、姙娠中絶とかの問題が大きく而も勇敢にとりあげられていますがいわゆる天授の生命を得た赤ちやんを健康に育てあげることはお母さんの聖いつとめでもあり大きなよろこびでもあるはずと存じます

（筆者は八幡小路小兒科醫師）

田植を前に土地争い

注目の裁斷十五日に下る

田植を前にしてまた上遠野村に田地一反八畝歩の所有權をめぐつて平簡易裁判所で爭う事件がある、問題はさきに同土地の所有名義人であつた、上遠野村瀧尻金成增彥氏（小作人鈴木春雄さん）が財產稅のため土地を物納し昭和二十二年八月中旬頃政府の所有に歸したのであるが、兼ねて知合いの同所農伊藤常陸さんに同村農委會に依賴し賣渡しを願い結局これが決定伊藤氏の所有に歸したので昭和二十三年三月に代金二千七百五十九円二十錢を納付、耕作所有權者となつたものであるが前小作人鈴木春雄さんは上遠野村農委會が決定した耕作權に異議を申立て本年もなお耕作すると主張、稻付けを始めているので伊藤さんはこれに對し去る五月十六日平簡易裁判所に立入禁止耕作妨害の假處分を申請、認可されたが、鈴木さんは右につき更に『假處分決定』に對し民訴法第七五五條（係爭物に關する假處分は現狀の變更により當事者一方の權利の實行をなすこと能ず、又は之をなすに著しき困難を生ずる恐あるとき之を許す）に明に違法であると假處分異議並びに取消しの申立をしたこの注目すべき事件の判決は來る十五日平簡易裁判所に行うことになつた

少年犯罪増加

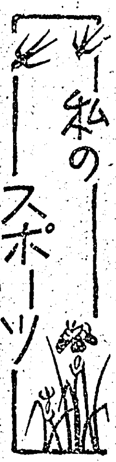
五月中に六十六件

平家事少年審判部が五月中に受理した少年犯罪統計が此程まとまつた、それに依れば四月中の受理件數四十二件に比較し五月は六十六件で次第に犯罪は增加の傾向にある、犯罪種別に見ると窃盜は依然筆頭を占め四十件、次いで食管法違反が十三件で第二位となつている、他道路交通取締法違反、煙草專賣法違反、業務上横領、暴力行爲、失火、窃盜未遂、住居侵入などは一件乃至三件にとどまつているが五月中に惡質犯罪として刑事事件に處せられたものは强盜一件があがつている、なおこれら少年達の犯罪原因となつているものは小使錢に窮し誘惑されてやつたものが多く環境に強く支配され勝で家庭の不和などが主な原因となつている

新參先生三百名集め

新教育講習會開く

新教育講習會は十三、四の二日間にわたり平第二中學校に開き郡市小中高校の本年度四月から新教員となつた人達約三百名を集め新教育の諸問題について行つた、講師は教委石城出張所教務係長、同所小林、鈴木兩教官が當り教育法規、ガイダンスの問題、教員組合の在り方など種々檢討した



私のスポーツ ⑨

柔剣道

伊藤徳雄

智能的スポーツ？といつてはおかしいがこの樣なスポーツは案外駄目で樂に關するスポーツならば何でもしますね

現在石城陸上競技聯盟の投擲部の審判を依賴されてますが陸上競技でも相撲、劍道、柔道でも自慢ではないが一通りやつた（伊藤さんは柔道は講道館五段の腕前かつて警察の大將を二回程務め劍道は三段で昭和十年ころ武德會の免許を得ている）劍道も好きだつたが体力も良かつたので自然柔道の方に力を入れたわけです、そも〳〵私は先祖を宮城のはしくれ士族の血統を受けているせいか、警察官を志願する時の心境は劍道でも柔道でも兎角毎日みつちり練習出來る樣な職業はないものかと思い實際のところ泥棒や殺人犯人を逮捕するとゆう魅力よりも、この點に對する魅力から入つたというところだね昔の警察官は大部分劍道や柔道なり相當の腕をもつておつたもので現在は時代も變つた爲かみつちりした練習も出來ないが兎に角この道の味を知つた人達はハラもすわつており事件があつてもそうあわてたりビクついたりはしない、私は柔道をしていたためか常に赤裸々な姿で小細工等は出來ないたちです、それで部下を信ずることが出來るのも私にとつては有難いことだと考えている、あの差し向いになつた時の心こそ全く〃無我の心境〃といおうかこの樣な修練から自然、人間の心も物に動じない重さが生じてくるわけです

（平自治警察署次席）

學習帳を作製配布

二中で五日制に備う

先に週五日制について生徒、父兄側から與論を調査した平二中では土曜は記錄ノートがあつた方がよいとゆう生徒側六十六％、父兄側六十三％の希望數から全校鈴木教官の懸案による學習生活帳を作成、この程全生徒に頒布したが、これは保健衞生の旺盛な實踐力の培養を根本として誤れる自由觀を是正し社會的な諸經驗を通じて公民的な資質を涵養する意味あいで土曜日の生活に對しこの學習帳によつて子供を指導して欲しいとゆうのであるが

學習帳は月曜より金曜まで一日の學習と反省を記載する欄をもうけ土曜は計畫、實施事項、反省の他一日の生活記錄を二十四時間に分けて細く記載するように出來ている

これによつて人格の尊重、社會的識見、醇美な感情等が如何にして具現されるかも一つの統計的なものとなるため父兄側でも喜んでいるが、未だ一部の父兄には理解されない點もあるので全校では將來ある生徒に對する充分な理解を希望している、なおこの學習帳は一カ年繼續使用出來るようになつている

スクエアダンスの講習所決る

平市レクリ協會ではスクエアダンス普及に會場難で困つていたが平市彌宜町オリエンタル、ダンス、ホール（馬目精氏）の協力により來る二十日より毎週月、火、木の三日間ホールで講習を催す事になつた

講師は平レクリ協會瀧川理事外數氏、同ホール専屬バンドの演奏があり會費二十円、各職業場の團体參加は割引がある

模型ヨット競技會

十九日鳩の會主催で開く

こども鳩の會では夏の行事として第一回模型ヨットスピード競技會を來る十九日午前九時より催す事となつた、會場は尼子橋下の新川救濟工事場で種目はＡヨットＢモーターボートの二種で賞品は一等より五等まで、參加資格は大人でも子供でもよく參加料不要申込は田町タカサワ鍛冶町平模型店當日まで

二小に時計

十八個寄贈

平第二小學校ではＰＴＡの寄贈による柱時計十八個を十三日各學級に備え付けたがこのために時間に對する生徒の意識もはつきりとして來たとよろこんでいる

ませた少年

強盜の訴え

石城郡田人村田人農業照田留治氏（四六）長男功（十八）は十三日午後八時から八時半の間に強盜に押入られ短刀で腕を切られ更に戶締擇で胸を衝かれ人事不省に陥入つたと植田地區署に屆け出たが申立に不審の點があるので調査中であるが功少年はかねて同家二階に下宿している某女（二八）に思いを寄せている事實からこれにからんで仕組んだ狂言と判明した

オーバーを盜む

上小川字伊吾内九土下榊田清（三二）は三月中旬ころ同村西山ツナ（五七）さん方留守中に侵入、オーバ（三千円相當）を盜みその外同村で數件の窃盜をはたらいた事發覺十一日午後八時ころ小川駐在所員に捕まつた

背廣など盜難

平市南町七一洋服仕立業石野幸一さん（四九）方では十三日午後九時から十時までの間に背廣上衣、半オーバ、ジャンバー等四點一万五千円相當を盜まれた

またも只乘公

茨城縣筑波郡田水山生れ住居不定無職佳谷正男（二六）は十三日平鐵公安所係官に乘車切符詐欺犯で檢擧、佳谷は常磐線毘沙門驛から東京間をまたにかけ一枚の切符を數回にわたり使用しかつぎ屋を常習としていたもの

いわき俳壇

青柿會

五月例會　何鳴選

貧しきは貧しきままの鯉のぼり

手みやげの菓子に新茶をもてなさる　美代子

山麓の濃農らしき鯉のぼり

來客に走り茶とこそすすめけれ　茂堂

流れ來て黑部川にかかりけり

お柏の葉くきのあとのくぼみかな　素子

柏餅やわらかき葉のひつつきて

根切虫に切られし茎のしおれたる　胤政

紙の鯉ゝ月の海へなびかざる

鯉のぼり中共すでに廣東へ

鯉のぼりたたみしまう手ぬくもりて　左彥

五月鯉に子はたわむれに呑まれけり　康山子

柏餅歸宅の兒の夕膳に

アパートの窓より紙の鯉のぼり　義雄

さらさらと箒に滿ちくる新茶かな

新茶ありなお風月の最中あり

お柏の葉のかさかさとかれてをり

飛ばさるるばかりに紙の鯉のぼり

にくめどもすべなきものの根切かな

五月鯉背野のかぜにふくらめり

鯉のぼりなお翻りつつおろさるる　鳴何

農村の増産は
一流品の機械化で
藤井式脫穀機　優秀ナル性能ヲ誇ル
三德萬石精米機　創立七十年最優秀品
ホーデン式二斗張精米機　ムラつき米絕無
各製品保證付
正金商會支店
代理店　湯田商會
（平紺屋町土橋）

最高純度を誇る
新星の醫藥品
局方ブドウ糖
局方サルチル酸ソーダ
ザルソブロカ
ブドウ糖（注）
其の他各種
新星藥品工業株式會社
平市大町電353・668

眼科
安田醫院
平市紺屋町五一
電呼九五四番

仕出し
江戸前
[illegible]壽司
世界銘酒
平市五丁目
電九・九九・九九九
[illegible]屋商店

和洋服貴金屬
絕對五割高買入
平市大町通り
鈴木質舗

品質優秀品
製造販賣開始！
生石灰
消石灰　工業用　塗料用　肥料用
炭カル
碎石
必ズ御滿足ノ製品ヲ納入シマス
多少ニ不拘御用命下サイ
石城郡四倉町（驛前）
常磐鑛業株式會社
電話四倉三八・一二三番

日本再建は
皆樣の健康より
食物中毒、腸炎
ツカレ、頭痛等に
良く効く藥が入荷しました
民衆衞生案内所
あこう
平市銀座通（電四四〇）